

広島大学創立60周年記念事業



第3回

広島大学ホームカミングデー

平成21年11月7日(土) 10:30～

広島大学 東広島キャンパス



2009.11.7.Sat.

記念式典

学術講演 「Science, and the future of Japan」

ゴードン・サトウ 博士

学術講演 「素粒子、宇宙、コライダー」 川本辰男 博士

文化講演 「私の原点『戦艦大和』～重油の海から～」
八杉康夫 氏

雅楽公演 東儀秀樹 氏

文化講演 「限りなき挑戦」 衣笠祥雄 氏

学術講演 「いまを生きる力」 五木寛之 氏

学部・研究科企画

海外同窓会企画

祝賀パーティー

ごあいさつ



広島大学長
広島大学校友会会長
浅原利正

60周年を、新しい絆づくりのきっかけに

広島大学は、創立60周年の記念すべき日を迎えました。時を超え、世代を超え、キャンパスを超えてここにお集まりいただいた皆さま方に、心からお礼申し上げます。「創立60周年」という日が、新しい絆のスタートとなる事を願っております。

遠方からお越しいただいた著名な方々の研究や生き方、演奏に、皆さまと一緒に触れることができることを、学生、教職員とともに大変楽しみにしております。

歴史と人—広島大学の財産

「人」は大学の財産です。広島大学には60年間、さらにはその前身を含めれば135年の歴史と11万人を超える卒業生というすばらしい財産があります。この「財産」こそ、これからの広島大学の前進をサポートする力となることを、確信しております。

人と人をつなぐキャンパスでありたい

一昨年より、広島大学は11月最初の土曜日を「ホームカミングデー」として、卒業生や在学生、教職員など、広島大学に関わって来られた人々の交流の日としております。皆さまの心の故郷の「今」を訪ね、旧友や学生達と語りてください。そして「広島大学コミュニティ」を地域へ、そして世界へ広げていただきたく、ホームカミングデーをそのきっかけにしたいと思っています。人と人がしっかりと繋がった健全な地域社会に作り直すためにも、広大を交流の拠点として是非ご活用ください。そして、来年も再びこの東広島キャンパスのホームカミングデーにお立ち寄りくださいますよう、ご案内申し上げます。

2009年、 広島大学の プロフィール	学部学生	10,978人
	大学院生	4,521人
	専攻科学生	12人
	研究生・科目等履修生	305人
	学部卒業生	114,771人 (平成21年3月現在)
	教員数	1,803人
	図書館蔵書数	約332万冊 (平成21年4月現在)
	図書館年間入館者数	約120万人 (平成20年度)
	平成20年度博士学位授与数	417人 (平成20年度)
	各種研究員等受入数	122人 (平成20年度)
	外国人留学生	69カ国・地域 978人
	国際交流協定(大学間協定)	28カ国・地域 106協定
	広島大学キャンパス等全面積	約315ha (平成21年4月1日現在)
東広島キャンパス面積	約250ha (平成21年4月1日現在)	

(特記していないものは平成21年5月1日現在のデータです)

広島大学創立60周年記念事業 第3回広島大学ホームカミングデー

『サタケメモリアルホール』を中心に、世界最先端の研究者や著名な文化人の講演会、雅楽の演奏会などを開催。関心のあるテーマを選んで聴講してください。ロビーやホール前の広場などでもさまざまな企画を用意してご参加をお待ちしています。

全体企画

サタケメモリアルホール

10:30 記念式典

オープニング演奏
ソプラノ 松永知子氏
合唱 広島大学合唱団
広島大学東雲混声合唱団バストラール
広島大学グリークラブOB

指揮 難波憲二氏
ピアノ伴奏 三浦順氏

ご挨拶
広島大学長
広島大学校友会会長
浅原利正

広島大学歌演奏・合唱 (10ページ参照)



広島大学合唱団 広島大学東雲混声合唱団バストラール 広島大学グリークラブOB

10:45 **ゴードン・サトウ博士**
(Dr. Gordon Hisashi Sato)
W. オルトン・ジョーンズ細胞科学研究所
名誉所長、マンザナール・プロジェクト代表

11:30 **川本辰男博士**
東京大学素粒子物理国際研究センター
准教授
CERN(欧州原子核研究機構)研究メンバー

13:20 **東儀秀樹氏**
雅楽演奏家

14:30 **衣笠祥雄氏**
元プロ野球選手

15:40 **五木寛之氏**
作家

12:10 **八杉康夫氏**
元『戦艦大和』乗組員

13:15 **映像生中継**
講演時間以外は、サタケメモリアルホールの記念式典、講演、公演を生中継します。

10:30 **物産展**
地元東広島市をはじめ、広島大学と包括協定を結ぶ広島県内市町が、新鮮な地産物の物産を販売します。

17:00 **広島大学発製品販売**
広大キューピー、菓子など広大オリジナル商品を、広島大学生協同組合が販売します。

14:30 **海外同窓会企画**
校友会海外支部長を囲んで、懇談会を開催します。

15:30 **広島大学図書館所蔵貴重資料展**
『伊勢物語』やマルクス『資本論』第1巻初版本などもご覧いただけます。

17:00 **広島大学総合博物館展**
総合博物館の展示のほか、学士会館では『瀬戸内と宮島ー自然と文化』を展示します。

17:00 **祝賀パーティー (会費制)**
西条酒造王国次郎丸太鼓でお迎えして、鏡開きを行い、西条酒でおもてなしをいたします。

19:00 **併行企画**

10:30 **「広島大学の歴史」パネル展**
広島大学文書館が所蔵する写真で、広島大学60年の歩みをたどります。

ロビー



学部・研究科企画

総合科学部・総合科学研究科
14:30~17:00 総合科学研究科 第1会議室など
研究科長から学部・研究科の概要説明 (近況報告) 座談会
「ジャーナリズムの現状」と題して、ジャーナリズムの世界で活躍されている同窓生に、志した動機、在学中の勉強が仕事にどのように役立っているか、仕事の面白さと苦しさ、などを語っていただきます。

懇談会
【お問い合わせ先】
総合科学研究科 総務グループ
TEL082-424-6306

文学部・文学研究科 (共催)
理学部・理学研究科

世界とふれあう語学カフェ
12:00 ~ 13:30 文学部 B153 講義室
両研究科に在籍する留学生が日常会話の外国語を紹介し、その国・地域の生活や文化を解説します。
広島文理科大学創立80年追懐記念講演会
14:00 ~ 16:30 文学部 B204 講義室リテラ
広島文理科大学創立80年を記念して開催します。
挨拶・近況報告 (文学研究科長、理学研究科長)
基調講演 有元正雄氏 (広島大学名誉教授)
紀 隆雄氏 (広島大学名誉教授)

懇談会
写真展 10:00 ~ 16:00 文学部 1F 学生ロビー
懐かしの文学部・理学部のスナップ写真などを展示。

【お問い合わせ先】
文学研究科 運営支援グループ
TEL082-424-6606
理学研究科 運営支援グループ
TEL082-424-7305

理学部・理学研究科

化学教室創立80周年記念行事
17:00 ~ 19:00 西条伯和ホテル
地球惑星システム学科同窓会
11月8日(日) 10:30 ~ 17:00

【お問い合わせ先】
理学研究科 運営支援グループ
TEL082-424-7305

霞地区合同 医学部・歯学部・薬学部・保健学研究科・医歯薬学総合研究科
14:30~15:30 サタケメモリアルホール (東広島キャンパス内)

文化講演 講師: 野球解説者 衣笠 祥雄氏
テーマ: 「限りなき挑戦」
広島カープの選手として連続試合出場の世界記録保持者であり、日本プロ野球界2人目の国民栄誉賞を受賞された、『鉄人』衣笠祥雄氏を招聘し、「限りなき挑戦」をテーマに講演をしていただきます。
【お問い合わせ先】 医歯薬学総合研究科等支援室 TEL082-257-5601

教育学部・教育学研究科
14:30~16:00 教育学研究科 F棟101号室 音楽演奏室
研究科長(学部長)挨拶及び近況報告
教育学部・教育学研究科の現在の状況等について、御報告させていただきます。

演奏会
オーディションで選抜された教育学部(第四類)「音楽文化系コース」及び大学院「音楽文化教育学専修」の学生による声楽、並びにヴァイオリン、フルート、オーボエ、クラリネット及びサクソ等のアンサンブルの演奏をお楽しみください。

【お問い合わせ先】
教育学研究科 総務担当
TEL082-424-6707

法学部・経済学部・社会科学部
14:00~17:00 法学部・経済学部棟内

法学部長挨拶及び近況報告
経済学部長挨拶及び近況報告
講演「50年の大学教員生活を振り返って」
近畿大学学長 畑 博行 先生 (広島大学名誉教授)
50年におよぶ大学教員生活を振り返って、広大紛争をはじめ様々なエピソードやアメリカ留学の懐かしい思い出などについて語っていただきます。

懇親会
【お問い合わせ先】
社会科学部 運営支援グループ
TEL082-424-7205

先端物質科学研究科
14:30~17:00 先端物質科学研究科401N講義室、各研究室
研究科長挨拶及び近況報告
最近の教育及び研究等について、近況を報告します。

各研究室公開
量子物質科学専攻、分子生命機能科学専攻、半導体集積科学専攻の研究室のうち、9研究室を公開するとともに、各研究室の担当者が説明を行います。

【お問い合わせ先】
先端物質科学研究科 運営支援グループ
TEL082-424-7004

工学部・工学研究科
14:30~16:00 工学研究科大会議室など
研究科長挨拶及び近況報告
研究室訪問 (希望者対象)
学生による「学生のおもしろ企画」の紹介と学内案内
工学部と地域についての展示
工学部事務棟の大会議室を多目的な会場として準備し、独自の行事を計画しました。会場では、飲み物なども準備し、ご参加の方々や現役教員を含めた自由な懇親の場を提供します。

【お問い合わせ先】
工学研究科 運営支援グループ
TEL082-424-7505

生物生産学部・生物圏科学研究科
14:30~16:30 生物圏科学研究科 C棟206号室
生物生産学部発足30周年記念講演会
「クロマグロの完全養殖と将来展望」
熊井英水氏 (昭和33年卒平成20年に日本農学賞受賞)
「新興・再興感染症の新検査法開発の取り組み」
寺本哲也氏 (昭和45年卒)

生物生産学部は、水産学部が昭和54年に改組、発足して30周年を迎えました。記念事業として、活躍されている卒業生による講演会を開催します。

【お問い合わせ先】
生物圏科学研究科 運営支援グループ
TEL082-424-7904

国際協力研究科
13:20~16:00 国際協力研究科(IDEC)1階 大会議室
ホームカミングデー・IDECシンポジウム
テーマ: IDECの更なる国際協力への貢献を目指して
基調講演 / 功刀 純子 氏
国際連合児童基金(ユニセフ)東京事務所長
招待講演 / 中山 修一 氏
広島大学名誉教授・国際協力研究科元研究科長
パネルディスカッション
交流会 (1階ロビー)

【お問い合わせ先】
国際協力研究科 運営支援グループ
TEL082-424-6902

最近の広大!



広島大学の活動の中には、マスコミで紹介されたり、社会の話題になったりしたものも少なくありません。中には、世界的に注目される研究成果もあります。新聞を見逃した方のために、最近の広島大学の話題をまとめてご紹介しましょう。

懐かしい市中パレードが復活! (平成21年10月)



東千田キャンパス時代、大学祭の季節には思いの衣装を着た広島大学の学生たちが商店街を練り歩くパレードが風物詩となっていました。

昨今は他大学のパレードも行われなくなりましたが、広島大学創立60周年を機に、ホームカミングデーと大学祭、教育学部のE-StormをPRしようと、学生たちが企画し、復活。広島市民に“広島、広島大学”を強くアピールしました。

広島六大学秋季リーグで硬式野球部が優勝 (平成21年10月)

広島六大学リーグには広大の他広島修道大、近畿大工学部、広島工業大、広島経済大、広島国際学院大が加盟。今秋季大会は、修道大学との決勝戦を1-0で制し、14年ぶりに優勝しました。なお、八谷智隆投手(教育4年)が最優秀選手賞(MVP)、最優秀投手賞(防御率0.55)、およびベストナイン(投手)の三部門を受賞しました。



「広島大学アイデア賞」 (平成21年10月)

学生・教職員を対象に募集したユニークな「広島大学アイデア賞」の表彰式が、10月に行われました。募集テーマは「昼休みの食堂混雑を緩和する方法」、「他学部生や留学生などとの交流が活発になる方法」、「学内の経費削減・効率化のための具体的な取り組み」の3つ。

学生29人を含む71人からの応募があり、計185件のアイデアが寄せられ、各テーマごとに2件ずつ受賞者が選ばれました。



今後は、関係部署でさらに工夫を加えながら具体的な計画を立てていくこととなります。

これまでの「限界」を超えたIa型超新星を 広島大学などの研究者が発見 (平成21年9月)

広島大学宇宙科学センターには、大学共同利用の1.5m光学赤外線望遠鏡「かなた」があります。この望遠鏡や国立天文台ハワイ観測所の「すばる」、岡山天体物理観測所など国内外の望遠鏡を駆使した観測により、太陽の約80億倍の明るさを放つ超新星が発見されました。

このプロジェクトには広島大学、東京大学を中心に国内外の研究者、大学院生などが参加しています。宇宙観測において、広島大学は国内有数の拠点となっています。写真提供:東広島天文台



世界初、ヒト型自閉症マウスモデル開発に成功 (平成21年6月)



医歯薬学総合研究科探索医科学講座統合バイオ研究室は、脳や精神の機能を分子的基盤から研究しています。研究室を主宰する内匠透(たくみ とおる)教授が、遺伝子染色体工学の手法を用いて、ヒトの染色体異常と同じ異常を有するマウスを作ることに成功しました。自閉症をはじめとする発達障害の病態の解明や、その治療薬の開発へと発展することが期待されます。なお、この研究は、内匠教授が大阪バイオサイエンス研究所以来、長年にわたって継続してきた研究の成果です。

広島大学で、地域との連携に基づくユニークな人材養成プログラムがスタート ~地方協奏による挑戦する若手人材の養成計画~ (平成21年5月)

中国四国地方の企業や研究機関、学会と連携しながら、活力ある人材を養成するイノベーション人材養成プログラムが、広島大学でスタートします。博士後期課程の大学院生やポストドクターを全国から募集し、教育するもので、連携する企業などからの視点でカリキュラムの内容を検討・評価し、改善を行っていくシステムを取り入れています。人材育成に対する大学や企業の意識を変えていくという効果も期待されています。

- 対象者: 本学博士後期課程の大学院生、ポストドクター等(全国から公募)
- 受入人数: 1年につき、大学院生を10人程度、ポストドクターを4人程度
- 選抜方法: 毎年度、9月と3月に選抜試験を実施予定
- 養成期間: 12カ月
- 進路: ①企業や研究機関等の研究者・技術者、②中高校の理科の教員、③大学の教職員や官公庁等の研究・管理運営部門職員

ロンドンで大学フェア

「QS TOP UNIVERSITIES FAIR」に参加

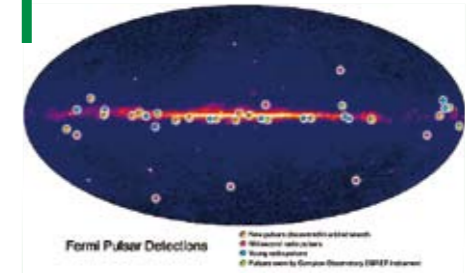
(平成21年4月)

広島大学は、イギリスのロンドンで開催された世界の大学フェア「QS TOP UNIVERSITIES FAIR」に参加しました。このフェアは、ロンドンに本社を置くQuacquarelli Symonds(高等教育情報機関)が開催したもので、イギリスの



『Times』の世界の大学ランキングで500位以内の大学が参加できます。今年は世界の50以上の大学が参加。日本からは唯一広島大学が参加しました。事前登録が3,500人を超えるなど、非常に関心が高く、広島大学のブースにも300人以上が訪れ、広島大学で学べることをはじめ帰国子女制度についてなど、さまざまな質問が飛び交いました。

広島大学が主導する「フェルミガンマ線宇宙望遠鏡」が12個の新しいパルサーを発見 (平成21年1月)



『フェルミガンマ線宇宙望遠鏡』は、ガンマ線観測用の天文衛星。2008年にNASAから打ち上げられ、世界5カ国の

大学や研究所などが共同で運用・研究しています。日本グループの代表が広島大学の杉節特任教授。望遠鏡の核となるガンマ線検出センサーは、広島大学が中心となって開発したもので、衛星の打ち上げ以来、3カ月で37個のパルサーを検出しました。この研究はブラックホールや暗黒物質の探索・研究などにつながると期待されています。

「ナイスステップな研究者」に 広大の三浦道子教授が選ばれました。 (平成20年12月)

「科学技術への顕著な貢献 2008」とサブタイトルが付いた『ナイスステップな研究者』。文部科学省科学技術政策研究所が、10組12人を選定したものです。先端物質科学研究科の三浦道子教授は「研究部門」で選ばれました。三浦教授は、日本の半導体企業11社からなる半導体理工学研究センターとの共同研究により、革新的なトランジスタモデルHiSIM(ハイジム)の開発にあたった研究者。日本が国際標準化モデルを獲得したことで、日本の半導体業界は国際競争力を高め、さらなる低消費電力製品開発の可能性をひらくことが可能となりました。



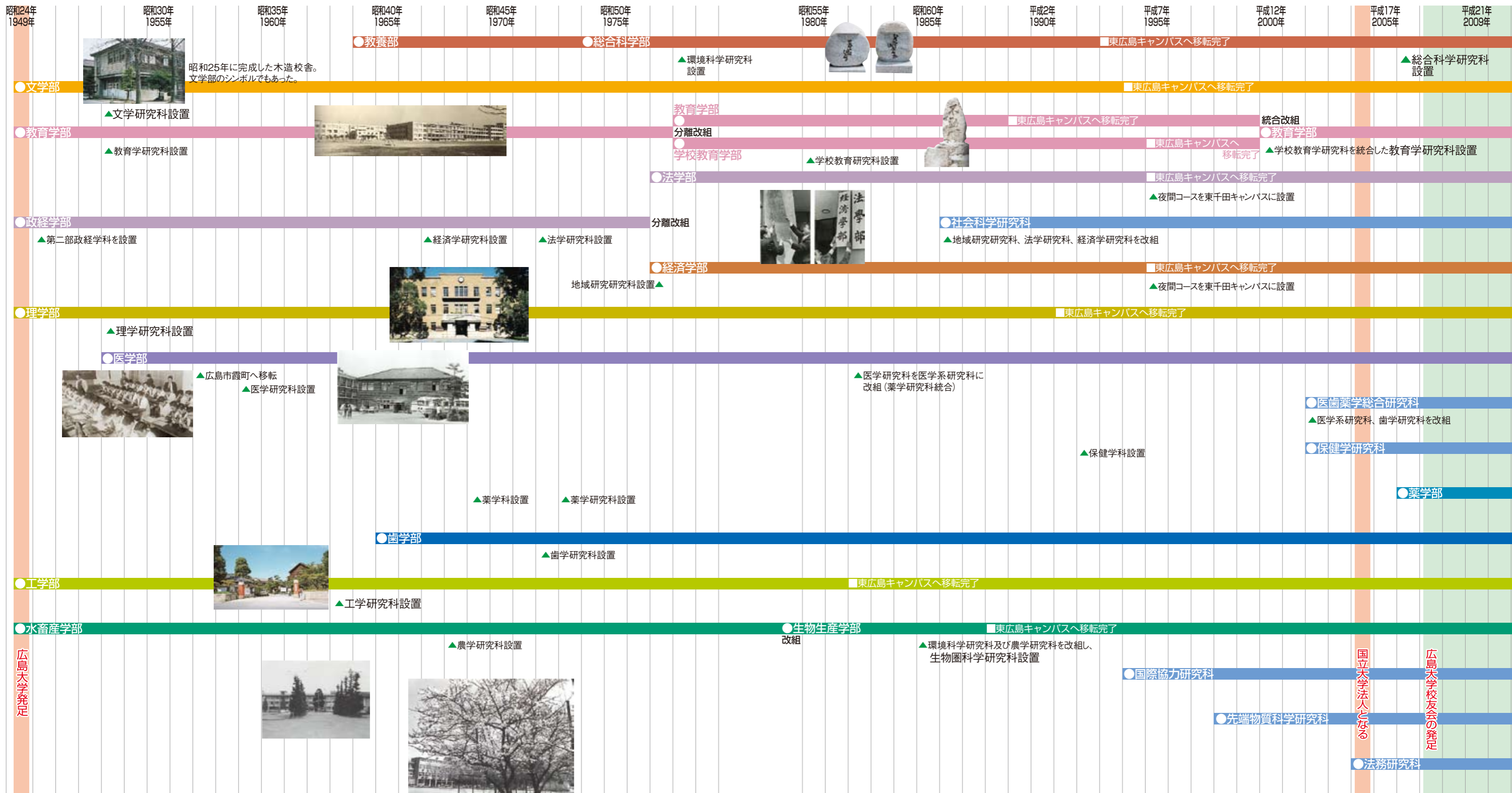
広島大学60年 学部・研究科の歴史



初代 森戸辰男 (もりと たつお) 1950年~1963年
第2代 皇至道 (すめらぎ しどう) 1963年~1966年
第3代 川村智治郎 (かわむら としじろう) 1966年~1969年



第4代 飯島宗一 (いじま そういち) 1969年~1977年
第5代 竹山晴夫 (たけやま はるお) 1977年~1981年
第6代 頼實正弘 (よりざね まさひろ) 1981年~1985年
第7代 沖原豊 (おきはら ゆたか) 1985年~1989年
第8代 田中隆荘 (たなか りゅうそう) 1989年~1993年
第9代 原田康夫 (はらだ やすお) 1993年~2001年
第10代 牟田泰三 (むた たいぞう) 2001年~2007年
第11代 浅原利正 (あさはら としまさ) 2007年~



広島大学の 長期ビジョン

「自由で平和な一つの大学」という建学の精神を継承し、「世界で輝く大学」を目指して、今後10年から15年後の広島大学像を描いた広島大学の長期ビジョン(2009年)を策定しております。校友の皆さんにも思いを共有し、見守っていただければ幸いです。

理念5原則の再確認と 具体的展開

「自由で平和な一つの大学」という建学の精神に基づき、平和を希求する精神、新たな知の創造、豊かな人間性を培う教育、地域社会・国際社会との共存、絶えざる自己変革、という理念5原則を構成員全員が共有し、国立大学である広島大学が知識基盤社会をリードする役割を担う知の共同体としての活動を展開する。

大学としての機能別分化と 個性化

日本を代表し世界をリードするナショナルセンターとしての機能と、中国・四国地方のリージョナルセンターとしての機能を併せ持つ。そのため、^{*}総合研究大学として、教養教育の充実を基盤として大学の普遍的使命を果たしつつ、特長的な分野において世界的教育研究拠点形成する。

教育と研究の高度化

これまでの広島大学出身者に対する「堅実」、「まじめ」、「協調的」といった評価や国際的な幅広い視野を持った人材の輩出を、学士課程と大学院課程教育の実質化及び質の保証を達成する基盤とし、大学の特長として継承する。同時に、自由で独創的な社会基盤の担い手となりうる人材の養成に努める。
基盤的研究を支援する仕組みを維持しつつ、世界水準の研究プロジェクトや傑出したトップ研究者グループを選定し、集中的な支援を行うことによって、広島大学の研究面での特長を発揮させる。

柔軟な教育研究体制の構築

大学の重要な使命である基盤的研究分野を充実・発展させる。さらに、学問の高度化・複合化への対応、社会からのニーズに対応した応用研究を展開するため、学士課程及び大学院課程教育プログラムを充実し、新しい研究分野や異分野融合型の研究を推進するため、より柔軟な教育研究体制を構築する。

革新的な大学の運営

構成員全員がいきいきと参加する知の共同体活動を実現するために、革新的な大学運営を実現する。

* 総合研究大学 (research university) とは、
全領域の学士課程教育プログラムを持ち、大学院課程教育が充実しており、課程博士の学位授与状況が極めて良好で、
活発な研究活動の下に優れた研究業績が数多くみられるなど、教育研究の拠点としての資格を備えた大学をいう。

広島大学歌



1 光あり

遠き山なみ 輝きて
新たなる日は ひらけたり
ああわれら
はてなき空に かたちなす
真^{まこと}をぞ きはめん望みなり

2 流あり

古き歴史は 七筋に
わかれてとはに 伝へたり
ああわれら
移らふ時に かはらざる
善^よきをこそ 努^{つと}めん集ひなり

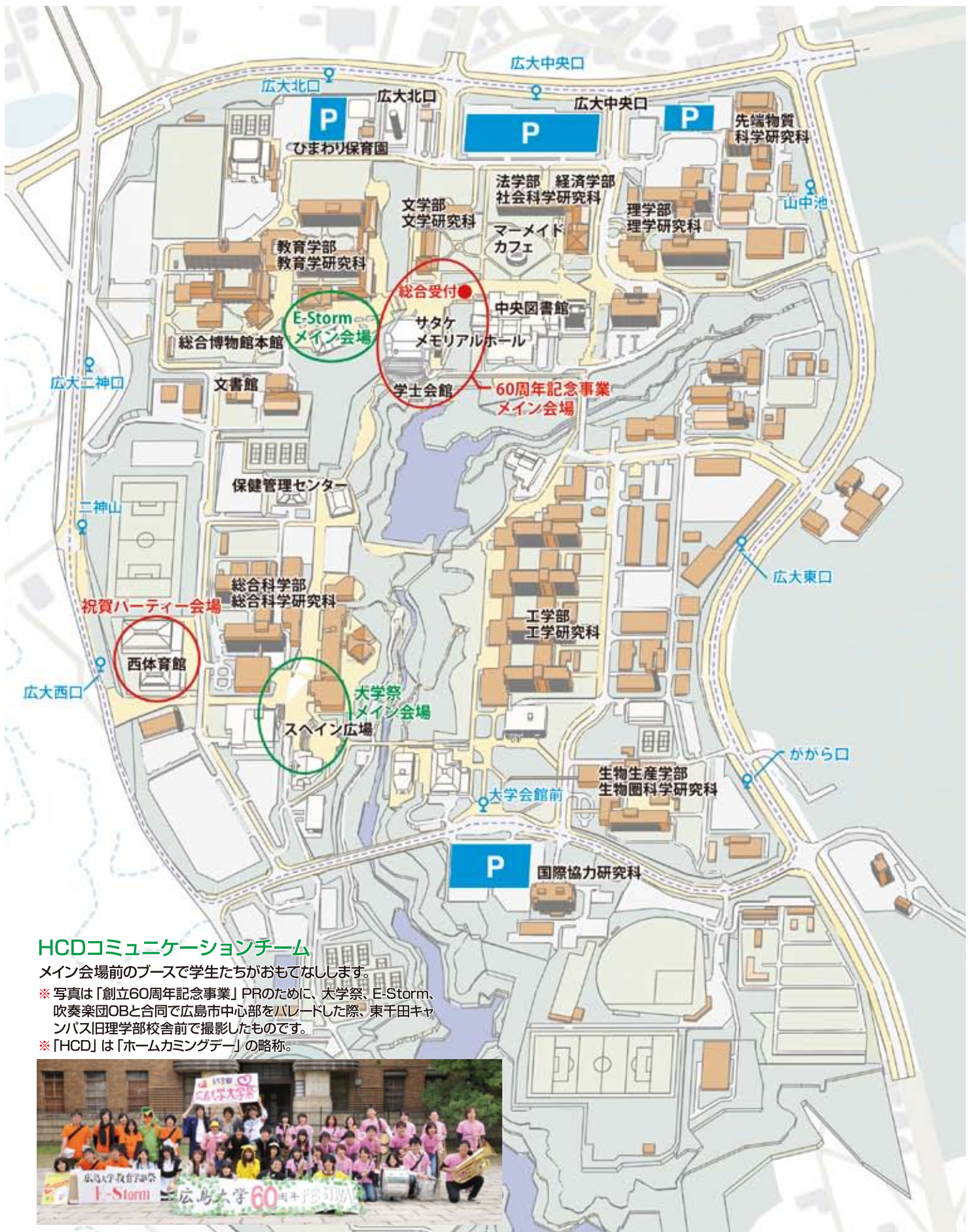
3 緑あり

つよき不死の樹^き 廣ごりて
葉末は風に そよぎたり
ああわれら
明るき道に 影しるす
美^はしきもの 求めん願ひなり

広島大学選定歌詞
広島大学教育学部音楽科 作曲

荘重に・力強く (♩₄100~108)

ひ か ー り あ ー り ー と お き や ま な み ー か
が ー や き ー て ー あ ら た な る ひ は ー ー ひ
ら ー け た ー り ー あ あ わ れ ら ー は
て な き そ ー ら に ー か た ち な す ー ま こ
と を ぞ き は め ん の ぞ み ー な ー り ー



HCDコミュニケーションチーム

メイン会場前のブースで学生たちがおもてなしします。

※写真は「創立60周年記念事業」PRのために、大学祭、E-Storm、吹奏楽団OBと合同で広島市中心部をパレードした際、東千田キャンパス旧理学部校舎前で撮影したものです。

※「HCD」は「ホームカミングデー」の略称。



〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号
 広島大学 財務・総務室法人管理グループ
 広島大学校友会事務局
 TEL (082) 424-6015 FAX (082) 424-6020
 Mail: sec@phoenix.hirodai.jp
 Webサイト: <http://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/>